

《 2022年度 運輸安全マネジメントに 関する取り組みについて 》

株式会社須賀川東部運送
代表取締役 吉田雅弘

【 2022年度 取組方針 】

1. 安全基本方針

輸送の安全は企業経営の根幹であり、安全運行はプロドライバーの社会的使命です。須賀川東部運送は、お客様そして地域社会に信頼される、安全安心な物流会社を目指します。

2. 社内への周知方法

社長は年に2回実施される経営計画発表大会(春・秋)で、運輸安全における基本方針及び目標を示し、運輸安全マネジメントへの取り組みを発表する。また、基本方針及び目標について社内に掲示し、集団点呼及び対面点呼、安全ミーティング、安全講習会で周知を図る。

3. 2022年度目標

交通事故・器物破損事故目標件数 4件(一般運送 1件、冷凍運送 3件)
重大加害事故「ゼロ」件 (交通事故に被害事故は、含みません)

| | 2021年度実績 | 2022年度目標 |
|------|----------|----------|
| 一般運送 | 1件 | 1件 |
| 冷凍運送 | 9件 | 3件 |

4. 目標達成のための計画及び重点施策

(1) 教育計画

「令和4年度 運転者教育実施計画」により、法令及び社内規程の順守と安全基本動作の徹底を図る。

(2) 教育・設備計画

| | |
|---------|--|
| ① 設備 | 車両安全装置(衝突軽減ブレーキ、車両ふらつき・車線逸脱警報)搭載車両の積極購入 (※新車購入時) |
| ② 教育 | 環境安全表彰制度は、個人表彰とグループ表彰の2部門とし、グループの再編成を行いメンバーの意欲を高め安全運転に対する意識向上を図り事故防止活動を行う。 |
| ③ 教育 | 一般運送 保険会社・トラック販社・トラック協会等のヒヤリハット映像を活用して安全運転の励行を啓蒙する。年間2回(5月・10月) |
| ④ 教育 | 冷凍運送 KYT・ドラレコ映像を利用した意識改善を実施し事故防止の啓蒙活動をする。 事故発生者(バック事故含む)へ適性診断を受講させ、再発防止の意識付けを行う。 |

(3) 運転記録証明書(5年分)及びSDカードを全乗務員対象に取得し、事故防止に対する意識付けを行う。

5. 安全に関する情報交換方法

各事業部で行う乗務社員の安全ミーティング及び安全講習会において、乗務社員と輸送の安全に関する意見交換を行う。

6. 内部監査

- 内部監査は、年に1回7月に実施する。社内の内部監査員が行う。
7. **内部監査指摘事項の改善方法**
内部監査実施後、概ね2カ月以内に改善を目指す。

【 2021年度 取組状況 】

1. **目標に対する達成状況**

| | 2021年度目標 | 2021年度実績 |
|------|----------|-------------------|
| 一般運送 | 1件 | 1件(交通事故0件 器物破損1件) |
| 冷凍運送 | 5件 | 9件(交通事故1件 器物破損8件) |

※一般運送は、1件の事故が発生しました。会社構内でバックして自社トラックのキャビン破損事故で注意してバックすれば防げた事故です。

※冷凍運送は、9件の事故が発生しました。1件の交通事故と8件の器物破損事故がありバック事故の多発です。お客様構内を熟知しているのに毎年バック事故が発生していることは、対策が不十分です。

2. **事故(自動車事故報告規則第2条に規定する事故:重大事故)に関する状況**

2021年度の自動車事故報告規則第2条に規定する事故(重大事故)の発生はありませんでした。

3. **設備・教育**

- 設備 ①安全装置取付け車両の購入をしました。
- 教育 ②ドラレコ画像の指導は実施しました。
- ③環境安全表彰制度は意識の高い社員への表彰となり、他乗務員へ改善の指導が出来ませんでした。
- ④過去の事故例の指導は実施しました。また、納品先・積込先での巡回パトロールについては、上期は実施しましたが、下期は実施できませんでした。